家庭でできる、実験レシピ!

保 大人といっしょに!

【実験16:水の、しゅん間移動!】

― 推奨クラス:ミドルクラス・アドバンスクラス ―

■実験の流れ

水の入(はい)った皿(さら)に立てたロウソクに火をつけます。そしてロウソクにコップをかぶせると、皿の中の水が…。

■用意するもの

ロウソク、皿、着火(ちゃっか)そうち、紙ねん土

ロウソクより長(なが)い、とう明なガラスのコップ

■実験の手順

①紙(かみ)ねん土などを使(つか)って、皿のまん中にロウソクを立てます。

②皿に、ふかさ1センチメートルくらい、水を入れます。

③ロウソクに火をつけます。

④ローソクにコップをかぶせ、下の皿にとどくまでおろして手をはなします。そして、どうなるか観察(かんさつ)します。

【実験を始める前に】

■実験を始める前に実験のやりかたをよく読(よ)んで、さいごにどうなるか、考えて(予想:よそうして)みましょう!

[　　]

【実験が終わったら】

■予想したことと、実験の結果(けっか)は同(おな)じでしたか? もしちがっていたら、その理由(りゆう)を考えましょう。

[　　]

【考えるヒント】

①水をためていない皿の上にロウソクを立てて火をつけ、コップをかぶせてみましょう。ロウソクの火は、どうなりましたか?

②ロウソクの火は、コップをかぶせると、すぐに消(き)えましたか? しばらくしてから消えましたか?

③ロウソクの火がすぐに消えないで、少(すこ)しのあいだ燃(も)えていたとすると、それはなぜでしょうか?